



このガイドは、システムを展開し、追加の製品ドキュメントやリソースの参照先を確認するために使用します。



## 安全上の注意事項

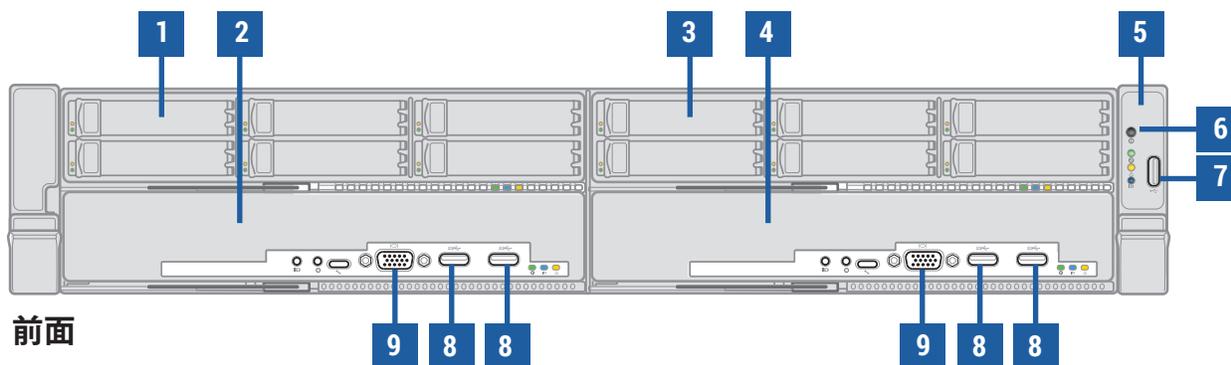
### 警告

人身事故やシステムへの損傷を防ぐため、輸送用パレットから配送用ボックスを下ろす前にシステムを取り出さないでください。

### 警告

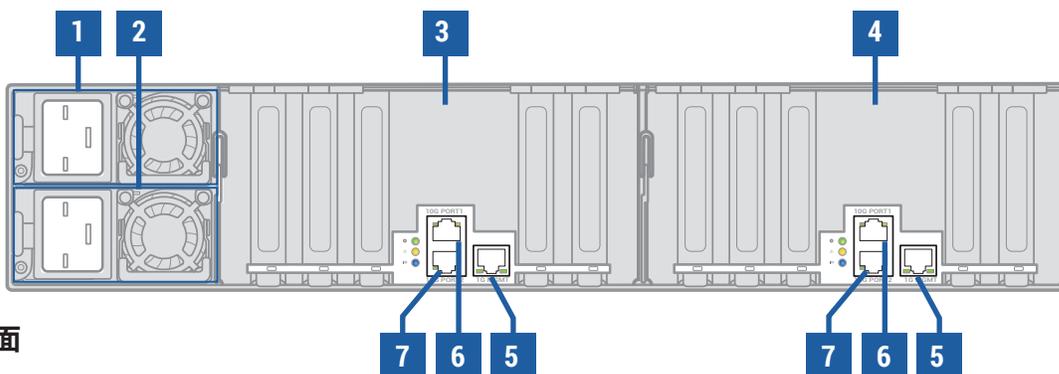
人身事故やシステムへの損傷を防ぐため、システムを持ち上げてキャビネットに挿入する作業は2人で行うことをお勧めします。

## システムの概要



前面

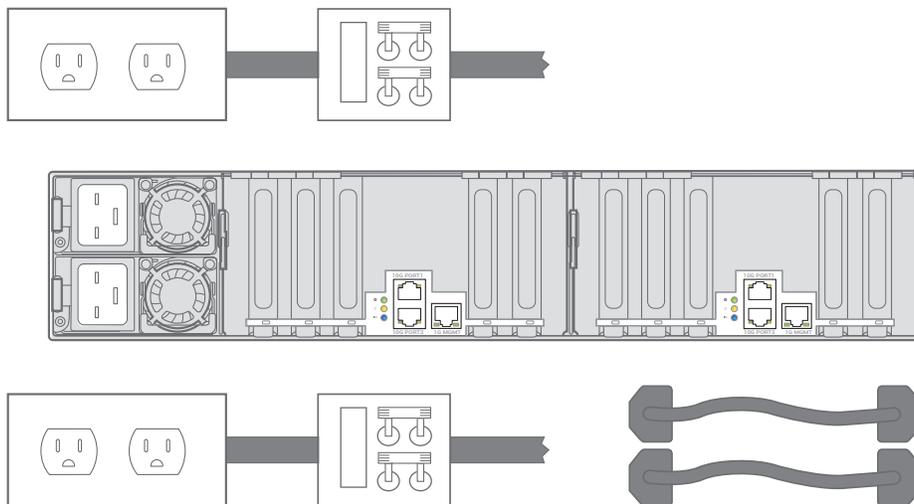
- |                   |                   |                     |                |            |
|-------------------|-------------------|---------------------|----------------|------------|
| 1. ストレージ モジュール A  | 3. ストレージ モジュール B  | 5. コントロール パネルのウィング部 | 7. USB 2.0 ポート | 9. VGA ポート |
| 2. コンピュート モジュール A | 4. コンピュート モジュール B | 6. 電源ボタン            | 8. USB 3.0 ポート |            |



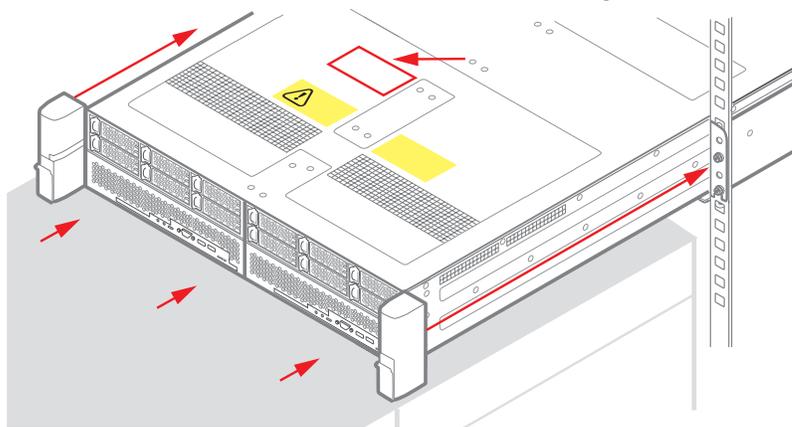
背面

- |          |                |                                  |                            |
|----------|----------------|----------------------------------|----------------------------|
| 1. PSU A | 3. I/O モジュール A | 5. 1G MGMT ポート (アウトオブバンド ネットワーク) | 7. 10G PORT2 (ビジネス ネットワーク) |
| 2. PSU B | 4. I/O モジュール B | 6. 10G PORT1 (ビジネス ネットワーク)       |                            |

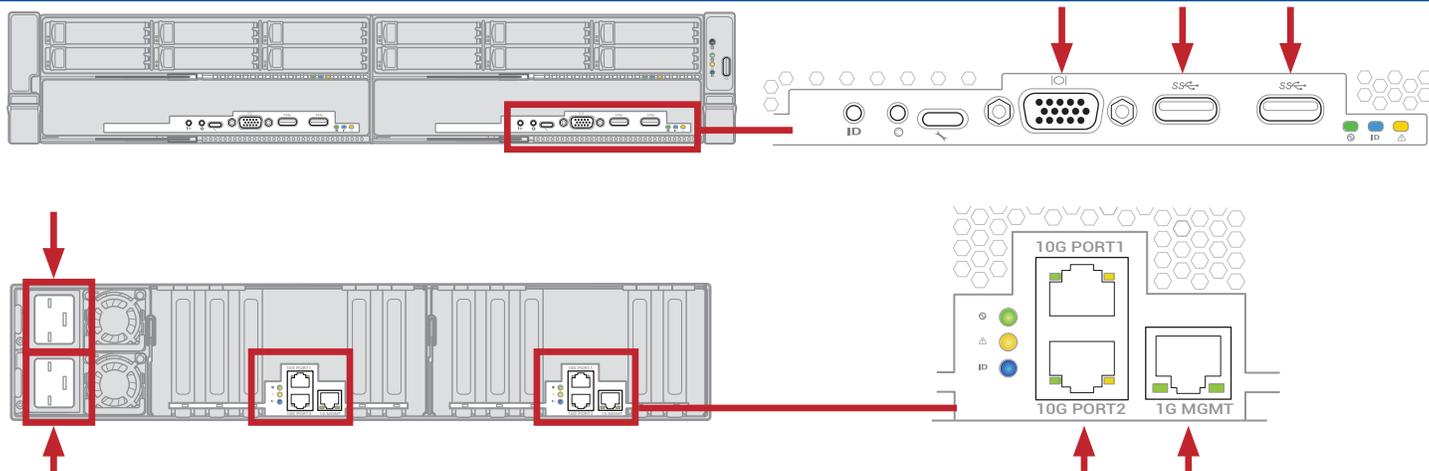
**1** 電源、環境、スペースの要件を計画し、設置場所を準備します。**注意:** 設置場所の計画と次の展開手順の詳細は、裏表紙の StrataDOC リンクを参照してください。



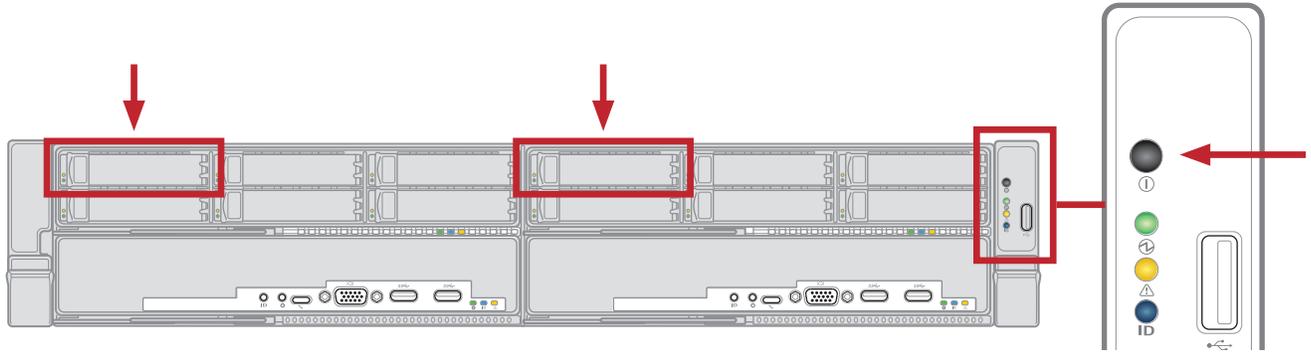
**2** システム シャーシ上部のラベルに記載された、ソフトウェアのインストールに必要なアセット ID をメモします。ドキュメントおよび設置計画の仕様に従って、システム ハードウェアをキャビネットに取り付けてください。



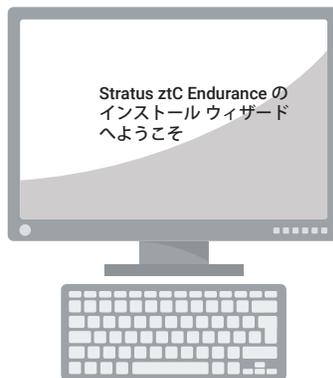
**3** コンピュート モジュール B にモニターとキーボードを接続し、ソフトウェアをインストールします。両方の I/O モジュールで、**10G PORT2** からビジネス ネットワークへ、**1G MGMT** ポートからアウトオブバンド管理ネットワークへ、それぞれネットワーク ケーブルを接続します。両方の PSU の入力端子に電源コードを差し込み、対応する電源に接続します。



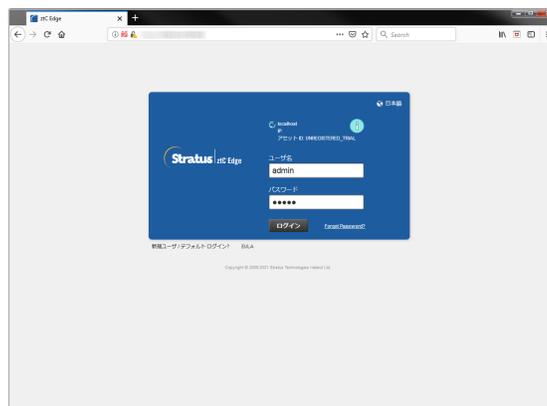
**4** ソフトウェアがプリインストールされている場合は、電源ボタンを押して手順6に進みます。それ以外の場合は、ソフトウェアをインストールする準備として、ネットワーク設定などの構成データを集め、ホスト OS のインストールメディアを含むネットワーク ISO または USB デバイスを用意し、各ストレージ モジュールの左上スロットに空のディスクを 1 枚以上挿入します (すべてのディスクがミラーリングされますが、パーティション分割およびフォーマットされるのは起動ディスクのみです)。インストール準備ができたなら、電源ボタンを押して、プリインストールされているスタンバイ OS を起動します。



**5** デフォルトのユーザ名とパスワード「**zenadmin**」(または提供された他の認証情報) を使用して、コンピュータ モジュール B のスタンバイ OS にログオンします。ソフトウェアのインストール プログラムを起動し、構成データとメディアの場所を入力して、ドキュメントの手順に従ってインストールを開始します。システムは自動的にホスト OS を A 側モジュールにインストールして起動し、その後、冗長性を確保するために A 側と B 側のディスクのミラーリングを開始します。



**6** システムにネットワーク接続された PC またはノートパソコンで、Web ブラウザを開き、ztC Endurance コンソールのアドレスを入力します。デフォルトのユーザ名とパスワード「**admin**」(または提供された他の認証情報) でログオンします。初期設定画面にすべてを入力し、システムの構成を続行します。

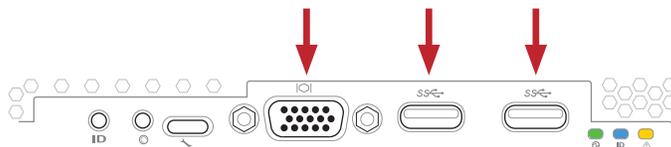


## 推奨事項

システムを使用する前に、最新のソフトウェアを実行していることを確認してください。詳細は**リリース ノート**を参照し、「**リソース**」セクションに記載されている手順に従ってソフトウェアをダウンロードしてください。

## オプション

必要に応じて、モニタとキーボードを外してヘッドレス操作に切り替えます。システムをリモートで管理する方法はドキュメントを参照してください。アクティブなコンピュート モジュールに接続してローカル コンソールにアクセスすることもできます。



## リソース

詳細は、ztC Endurance コンソール内のオンライン ヘルプ (「?」 ボタン) または Web 上の以下のリソースを参照してください。

ztC Endurance の**リリース ノート**およびドキュメントは StrataDOC に掲載されています。<https://ztcendurancedoc.stratus.com> を開くか、右の QR コードをスキャンしてアクセスしてください。QR コードはシステム シャーシの前面および背面にも記載されています。

### StrataDOC



ナレッジ ベース記事やソフトウェア ダウンロードなど、ztC Endurance のその他の自己解決用リソースについては、<https://www.stratus.com/support> を開くか、右の QR コードをスキャンして、Stratus カスタマ サービスにアクセスしてください。

### カスタマ サービス

